

沖 新



同窓会会長就任の挨拶

佐世保高専同窓会

会長 大宅 倫明 (5C)

この度同窓会総会にて第16代の同窓会会長に選任されました。

インターネット総会にご参加していただいた皆様方にお礼申し上げ

ます。

微力ながら佐世保高専同窓会の発展のため尽力いたしたく存じます故、同窓会員各位のご支援、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

本来ならば名古屋にて開催予定であった同窓会総会で皆様にご挨拶すべきところ、残念ながらご承知の通りこれまで経験したこともない新型コロナウイルスの全世界での蔓延による感染防止のため名古屋での集合方式総会を中止せざるを得ませんでした。

幸いにも一昨年同窓会則が改訂され、集合式・インターネット式の併用或いは不測の事態下におけるインターネット総会のみで開催が可能となり、今回はインターネット総会のみで依るところとなりました。

2020年初めまで平穏であった世の中が瞬く間に騒然となり未曾有の状況となりました。

佐高専においても各種行事の縮小化、中止が余儀なくされました。

中でも学科卒業生、専攻科修了生の門出である卒業・修了式の縮小、壮行会は3年連続中止となり、楽しみにしておられた学生及び保護者の方の気持ちを思うと残念至極です。

最近の動向を見ますと一時はワクチン接種、自粛の効果か新型コロナウイルス陽性者が減少しておりましたが、変異株の発生でまだまだ予断を許しません。

本年は是非各種行事再開及び集合方式での総会を祈念

しております。

また、一方で喜ばしいこともあります。本年は佐世保高専創立60周年を迎えます。学校も記念式典、記念講演等を計画されていると聞き及んでおります。

佐世保高専は全国の国立高専の第一期校として昭和37年(1962)に発足した12校の内の一校で、時期はアジア最初の東京オリンピックを2年後に控えた高度成長時代の最中でした。

当初は機械科2クラス、電気科1クラス、昭和41年工業化学科(現物質工学科)が加わり3科体制が約20年経過、昭和63年の電子制御工学科新設により4科体制で現在に至っております。

開校当初は校舎、寮も無く仮校舎は佐世保市立高校、仮寄宿舎は元佐世保市立北病院袖木分院を佐世保市から借用し中古の佐世保市営バスで通学、体育の授業はグラウンドの石拾いから始めたと聞いております。恐らく授業においても実験器具、設備も不十分だったと推測されま

す。これら大変な状況下での先輩方も勉学に励み、知識、技術力の研鑽に励まれ、卒業後も高専卒業生先駆者としての誇り、努力で企業での評価も向上し、その後引き続き後輩に範を垂れたと思います。諸先輩のご努力のお陰で同輩、後輩からも世界で有数、日本で有数の会社の幹部を輩出しております。我々は過去60年を誇りに思い、50年、100年後の発展に向かい進もうではありませんか。